

平成28年4月に
待機児童(国基準)
ゼロ達成!

選べてうれしい保育のカタチ

働くママ・パパにとって、子どもを預けられる保育所(園)や多様な保育の充実は気になる場所。松戸市には、生活スタイルなどに合わせて選べる、さまざまな保育のカタチがあります。

松戸市は、人と人との温かいつながりが実感できる、やさしいまちです。私の職場は幼稚園なので、子どもたちにも生まれ育ったまちに愛着を感じてもらいたいと思っています。(まつどやさしい暮らしラボ市民プロジェクトメンバー・山口恵理子さん)



社会福祉法人 小金原福祉会が運営する「さくら保育園」。子どもたちのふれあいを大切にしています

保育所(園) 認定こども園 小規模保育

今後も
保育施設
増加

社会福祉法人が運営している保育園と、松戸市が運営している保育所が61か所もある松戸市。保育時間や保育内容、具体的な1日の過ごし方や年間行事などは施設ごとに違うので、自分にあった施設を選べますよ!

さらに、認定こども園は2か所。小規模保育施設は千葉県内最多の31か所あり、送り迎えが便利のように駅前や駅の中などにつくって、働くママ・パパを応援しています。今後も待機児童解消のため、保育施設を増やしていくそうです。 ※平成28年4月現在

補助金
もらえます

幼稚園

私立の幼稚園が39か所もあり、各園の方針や特色ある活動が組み込まれた幼児のための教育が行われています。通常の保育時間は、おおよそ9時~14時ですが、多くの園で預かり保育を実施しています。松戸市では、公認の私立幼稚園にお子さんを通園させている保護者には、補助金を交付してくれます。経済的負担が軽くなるって、ありがたいですね。

学校法人 いわはま学園が運営する「北部幼稚園」。元気で明るい輪づくりの中で、のびのび過ごしています



● 松戸市のうれしい保育サービス ●

送迎保育ステーション

松戸駅近くにある「送迎保育ステーション」でお子さんを預かって、指定の保育所(園)へ専用のマイクロバスで送迎してくれます。「開園時間が勤務時間と合わなくて利用が難しかった」というママ・パパに好評です!

小規模保育施設では
千葉県内初!

駅ナカ保育園

松戸市内を走る新京成線の上本郷駅・元山駅の2つの駅の中に保育施設があります。通勤前に、駅でお子さんを預けて、そのまま出勤できるので、とっても便利です。今後、松戸市内全域の駅前や駅の中に設置をしていくそうです!

近くの
施設は
どこ?

保育施設選びのお悩みは 「利用支援コンシェルジュ」へ!

申込み
の手続き
は?

松戸市の幼児保育課には、保育希望者の条件に合った施設の選定や手続きについて相談にのってくれる「利用支援コンシェルジュ」がいます。保護者の施設選びを助けてくれる頼もしい存在です。

松戸って、やさしい

慣れない育児……
でも、だいじょうぶ!

松戸市流 赤ちゃんとも 元気に 過ごせるコツ



コツその3 赤ちゃんの発育や発達の状態をお医者さんに無料で診てもらえる!

乳幼児の健康診査

赤ちゃんの健康状態や発育を定期的にチェックする大切な健康診査。松戸市は下枠に記載の診査はすべて無料!お医者さんに相談できる機会になるので、普段の様子を観察して成長や不安に思うことを母子健康手帳に記録しておくことで健診がスムーズですよ。

- 乳児健康診査(個別健診) / 生後3~4か月児、6~7か月児、9~10か月児の身体計測と診察
- 乳児股関節健診 / 生後3~4か月児の股関節異常の早期発見
- 1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査(集団健診)

コツその1 助産師さん・保健師さんがおうちに来てくれる!

乳児家庭全戸訪問

「これからの子育てのお手伝いをさせていただきたい」。そんな思いから、松戸市では生後4か月までの赤ちゃんがいる市内の全てのご家庭を、助産師・保健師が訪問して、健康相談などを行っています。「ブックスタート」で絵本も1冊プレゼントしています!

- 赤ちゃんに絵本を1冊プレゼント!
- 赤ちゃんの体重測定、授乳、発育・発達などの育児相談
- お母さんの体や産後の生活などの相談
- 松戸市の母子保健・育児支援サービスのご案内 など



コツその4 ロタウイルス・B型肝炎・おたふくかぜ予防接種の自己負担額が安くなる!

一部

任意予防接種費用の助成

保護者の希望により接種する任意予防接種。「お金がかかるから」と敬遠されがちですが、松戸市ではロタウイルス・B型肝炎・おたふくかぜの予防接種費用の一部を助成しています。うまく活用して、大切なお子さんたちを感染症から守りたいですね。

- ロタウイルス感染症予防接種(ロタリックス / 1回4,500円・2回助成、ロタテック / 1回3,000円・3回助成)
- B型肝炎予防接種(1回3,000円・最大3回まで助成)
- おたふくかぜ予防接種(1回2,500円・最大2回まで助成)

コツその2 赤ちゃんや保護者の健康相談・育児相談ができる

赤ちゃん教室

生後2か月から12か月まで(施設により少し異なる)の赤ちゃんとも保護者を対象に、おやこDE広場などで、保健師さんへの健康相談や子育て・育児についての話し合いなどを実施。「気分転換できてうれしい」という声も!

- 育児・健康情報の提供
- 保健師による育児・健康に関する相談
- 子育ての情報交換 など



NEWS!

妊娠期から 相談ができる 親子すこやかセンター

新しい家族を迎えるときは誰でも不安があるもの。保健師・社会福祉士・助産師が、妊娠期から子育て期にわたるさまざまな疑問や不安などの相談に応じています。内容によっては、家庭訪問での相談も可能です。